



平成 30 年 2 月 16 日

各 位

会 社 名 リョービ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 浦上 彰  
(コード：5851、東証第一部)  
問合せ先 取締役執行役員財務部長 川口 裕幸  
(TEL. 03-3501-0511)

### 旭テックアルミニウム株式会社の株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、旭テック株式会社（以下、「旭テック」という。）の子会社である旭テックアルミニウム株式会社（以下、「旭テックアルミニウム」という。）の発行済み株式の全部を取得し（以下、「本株式取得」という。）、旭テックアルミニウム及びその子会社となる予定の豊栄工業株式会社（以下、「豊栄工業」という。）を、当社の子会社とすることについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 株式の取得の理由

当社の主力事業であるダイカスト事業では、国内自動車関連のお客様からの受注が増加しており、2020 年以降になると、現状の国内生産体制では生産能力の不足が予想されます。本株式取得により、国内ダイカスト事業の生産能力を增強し、将来の受注量増加への対応を図ることで、お客様のご要望にお応えできる生産体制を強化していきます。

#### 2. 異動する子会社の概要

##### i 旭テックアルミニウムの概要（平成 29 年 3 月 31 日現在）

(1) 名 称	旭テックアルミニウム株式会社	
(2) 所 在 地	静岡県菊川市東横地 3311 番地の 1	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 佐野 和巳	
(4) 事 業 内 容	アルミ関連製品製造販売	
(5) 資 本 金	100 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	平成 27 年 10 月 1 日	
(7) 大株主及び持株比率	旭テック株式会社 100%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
(9) 当該会社の経営成績及び財政状態	旭テックのアルミ事業及び豊栄工業を承継した旭テックアルミニウムの確定した連結事業年度はありません。(注)	

(注) ご参考として、直前の事業年度（平成 29 年 3 月期）における連結売上高概算値は 3,052 百万円です。

ii 豊栄工業の概要（平成29年3月31日現在）

(1)	名 称	豊栄工業株式会社	
(2)	所 在 地	三重県いなべ市員弁町上笠田 2781 番地	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 花村 裕久	
(4)	事 業 内 容	アルミ鍛造	
(5)	資 本 金	90 百万円	
(6)	設 立 年 月 日	昭和13年11月1日	
(7)	大株主及び持株比率	旭テック株式会社 67.3%	
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
		人 的 関 係	該当事項はありません。
		取 引 関 係	該当事項はありません。

3. 株式取得の相手先の概要（平成29年3月31日現在）

(1)	名 称	旭テック株式会社	
(2)	所 在 地	静岡県菊川市東横地 3311 番地の 1	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 青山 英樹	
(4)	事 業 内 容	自動車・二輪車用部品及び産業建機部品製造販売 自動車・二輪車用アルミホイール製造販売	
(5)	資 本 金	100 百万円	
(6)	設 立 年 月 日	昭和13年8月8日	
(7)	大株主及び持株比率	ATCホールディングス株式会社 100%	
(8)	上場会社と当該会社の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
		人 的 関 係	該当事項はありません。
		取 引 関 係	該当事項はありません。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1)	異動前の所有株式数	一株 (議決権の数：一個) (議決権所有割合：一%)
(2)	取 得 株 式 数	2,000 株 (議決権の数：2,000 個)
(3)	取 得 価 額	取得価額については、本株式譲渡契約における秘密保持義務の観点から開示を控えさせていただきます。
(4)	異動後の所有株式数	2,000 株 (議決権の数：2,000 個) (議決権所有割合：100%)

## 5. 日 程

(1) 取締役会決議日・株式譲渡契約締結日	平成30年2月16日
(2) 株式譲渡実行日	平成30年4月2日(予定)

(注) なお、異動の日程については、必要となる関係当局の許認可、登録、届出等の対応の要否、状況その他諸般の事情に照らし、必要に応じて変更することがあります。

## 6. 今後の見通し

本株式取得が当社の平成30年3月期連結業績に与える影響は軽微です。

なお、平成30年12月期の通期連結業績見通しについては、平成30年3月期の通期連結業績と合わせて平成30年5月に公表する予定です。

以 上

(参考) 当期連結業績予想(平成30年2月5日公表分)及び前期連結実績

(単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成30年3月期)	244,000	12,800	12,800	8,300
前期連結実績 (平成29年3月期)	240,502	11,875	12,013	8,348